

計測制御分野で最新のシステムを提供する

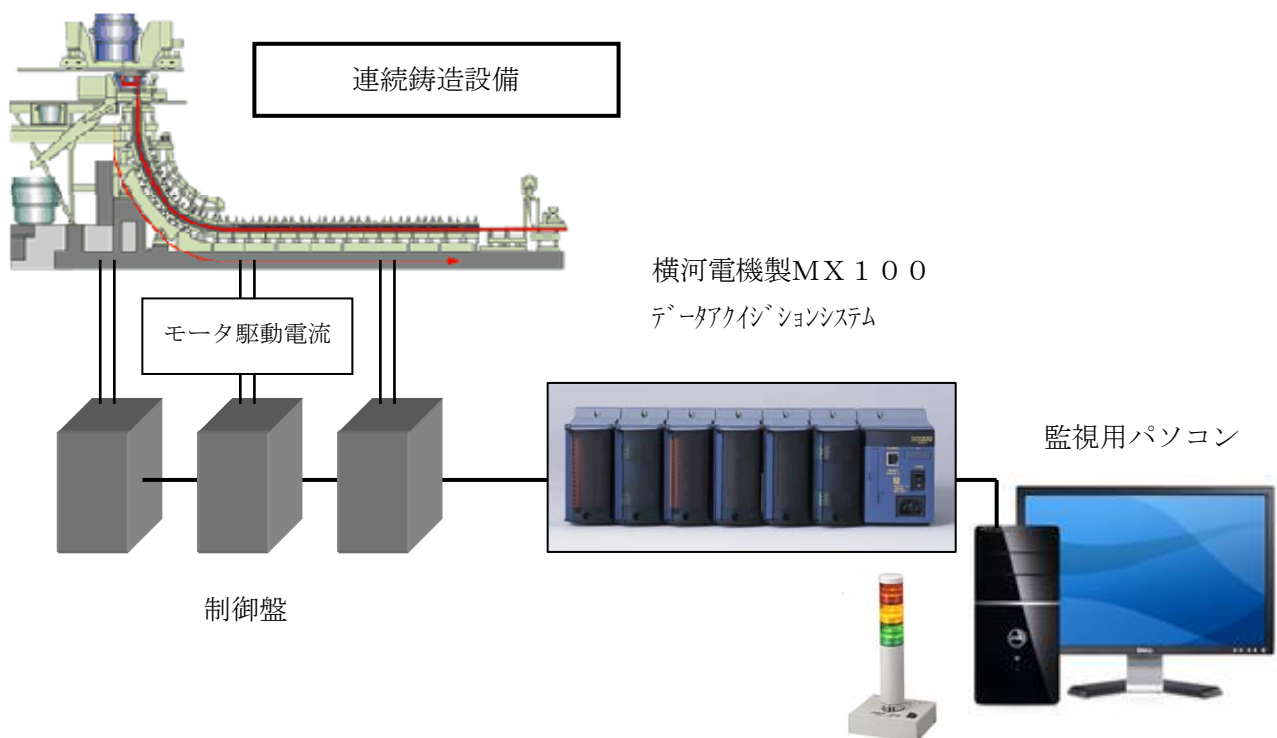
ハビリス納入事例紹介

連続鋳造設備圧延ロール電流監視システム

鉄鋼製品を生産する操業技術の改良が進む中で、「ウエーブリサーチャー」は各地の製鉄所の高炉・転炉・電炉・冷間圧延、熱間圧延工程等で操業制御システムのモニタリングや予知保全データの収集システムとして数多く使用されております。

当事例は、製鋼工場の連続鋳造工程の圧延ロールの複数の駆動モータ電流やトルクを測定し、隣り合う駆動モータ間の負荷電流の相対診断により、モータの異常を検出し、ミスロールによる製品への影響や操業への影響を防ぐことを目的としています。「ウエーブリサーチャー」と横河電機㈱のデータアキュイジションシステム「MX100」を使用して、圧延ロール駆動モータ電流やトルク等のデータ60点を最短100msで計測し、製品品質の監視とデータ解析を行ないます。

(1)システム概要



「システムの概要」

(1)当システムは、転炉によって溶解された溶鋼を水冷鑄型に注入し、他方から連続的に引き抜いた後に、圧延ロールによりスラブ（畳み状）、ブルーム（角柱）、ビレット（棒状）の半製品を製造する連続鑄造設備を構成する圧延ロール駆動電流のモニタリングを目的としており、モータ、ロール駆動機構の不良や潤滑油不足による圧延不良や設備の停止が起こる危険性を早期に検知し、適切な対策を立てるためのデータを記録します。

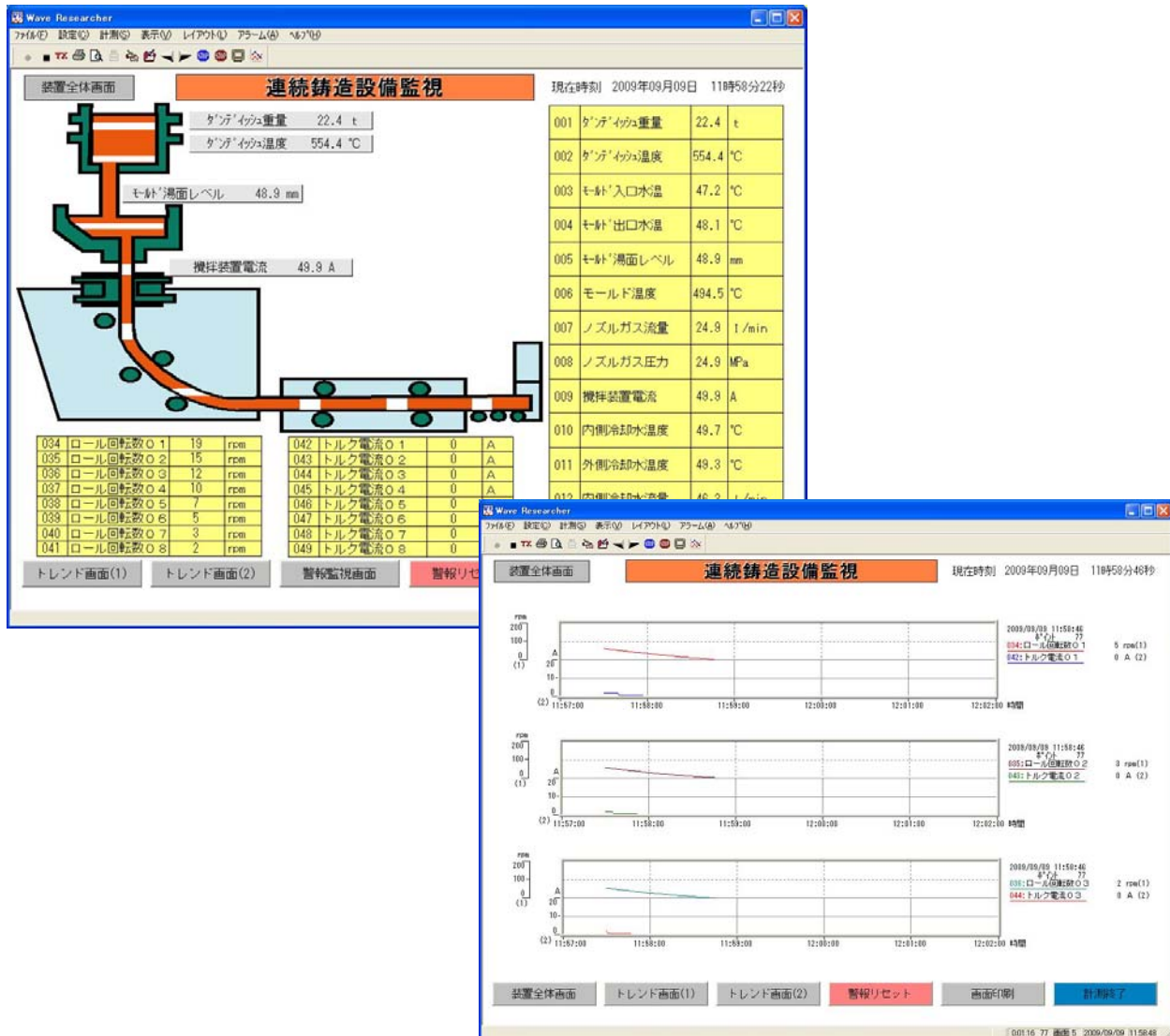
この様に「ウエーブリサーチャー」は横河電機㈱製のデータアキュジション機器と組み合わせて製鉄所関連のデータ計測・監視用に数多く使用されております。

(2)主な処理内容と「ウエーブリサーチャー」の改造点について

①連続鑄造設備の圧延モータ電流関連のデータ収集に関しては「ウエーブリサーチャー」の基本機能でデータ収集、画面表示を行います。

主な改造点は上位制御システムとの通信による鑄込長等（鑄造の長さ）のデータ取得処理や収集したデータにより複数のモータ電流の相関演算処理、警報判定や画面表示を行う部分を改造しております。

(画面表示例)



お問い合わせ先

株式会社ハビリス システム営業部

URL: <http://www.habilis.co.jp>

〒108-0014 東京都港区芝 4-7-1 西山ビル

Tel : 03-3769-6291 Fax : 03-3769-6285